

第14回 花巻市景況調査結果

(平成25年7月～9月期)

花巻市景況調査

花巻市内中小企業 100社を対象として4半期ごとに調査を実施。今回の回収率は97%。

DI値・「好転」「増加」の割合から「悪化」「減少」の割合を差し引いた数値。DI値プラスは「好転」、マイナスは「悪化」を表す

- ▶ 「業況判断DI 6.8ポイント悪化」
- ▶ 「売上額DI 15.0ポイント悪化」

業況判断DI

花巻市の業況判断DIは、昨期マイナス幅が縮小したが、今期全産業平均でマイナス幅が6.8ポイント拡大(▲18.8→▲25.6)した。

製造業は昨年12月期から3期連続で横ばいとなっていたが、今期は5.6ポイント好転(▲16.7→▲11.1)している。

建設業は、昨期DI値がプラス10と大きく好転したが、今期はマイナス10となっており20ポイント悪化(10→▲10)している

卸売業、小売業はそれぞれ10ポイント前後マイナス幅が拡大している。

サービス業は横ばいである。

来期予想は、全業種平均でわずかにマイナス幅が縮小の見込みであるが、ほぼ今期の状況が続く結果となっている。

全国調査では、全産業業況判断DIが、4期ぶりにマイナス幅が拡大(▲17.7→▲18.7)しており、「中小企業の業況は、持ち直し基調の中にも、一部業種には一服感が見られる」としている。

業況判断(前期比)	平成22年		平成23年				平成24年				平成25年			前期増減	来期予想	
	年	月期	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3			4~6
製造業	▲11.0	▲33.3	▲55.6	▲11.1	▲33.3	▲27.8	▲16.7	▲22.2	▲27.8	▲16.7	▲16.7	▲16.7	▲11.1	↗	5.6	▲11.1
建設業	▲35.0	▲30.0	▲40.0	▲40.0	▲20.0	0.0	▲5.0	▲10.0	▲20.0	▲15.0	▲25.0	10.0	▲10.0	↘	▲20.0	▲10.0
卸売業	▲44.0	▲55.6	▲51.4	▲37.1	▲37.1	▲11.1	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲22.2	▲11.1	▲33.3	▲44.4	↘	▲11.1	▲33.3
小売業	▲46.0	▲34.3	▲55.6	▲55.6	▲22.2	▲51.4	▲48.6	▲51.4	▲51.4	▲45.7	▲51.4	▲37.1	▲45.7	↘	▲8.6	▲40.0
サービス業	▲39.0	▲27.8	▲61.1	▲27.8	▲38.9	▲16.7	▲33.3	0.0	▲27.8	11.1	▲22.2	▲16.7	▲16.7	→	0.0	▲22.2
全産業	▲35.0	▲36.2	▲52.7	▲34.3	▲30.3	▲21.4	▲27.4	▲23.4	▲36.5	▲17.7	▲25.3	▲18.8	▲25.6	↘	▲6.8	▲23.3

売上額DI

前期は全業種平均で15.5ポイントマイナス幅が縮小(▲25.7→▲10.2)したが、今期は、15ポイントマイナス幅が拡大(▲10.2→▲25.2)し、前々期の水準まで悪化している。

製造業は、前期DI値がプラスに転じ大きく好転を示したが、今期はマイナス16.7と20ポイント以上の悪化を示している。

小売業・サービス業も20ポイント以上マイナス幅が拡大している。

建設業は、前期平成23年7月～9月期以来のDI値プラスに転じたが、今期5ポイント悪化しDI値0となっている。

来期予想では、建設業が10ポイント増加、製造業・サービス業も好転の予想となっている。小売業ではさらにマイナス幅が拡大し、DI値マイナス50を超える見込みとなっている。

全国値では、全業種平均▲14.3で横ばいとなっている。

売上額DI(前期比)	平成22年		平成23年				平成24年				平成25年			前期増減	来期予想	
	年	月期	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3			4~6
製造業	▲11.0	▲33.3	▲50.0	▲5.6	▲44.4	▲22.2	▲22.2	▲22.2	▲27.8	5.6	▲33.3	5.6	▲16.7	↘	▲22.2	▲5.6
建設業	▲15.0	▲40.0	▲10.0	▲20.0	10.0	▲5.0	▲15.0	▲15.0	▲15.0	▲20.0	▲5.0	5.0	0.0	↘	▲5.0	10.0
卸売業	▲22.0	▲11.1	▲54.3	▲48.6	▲42.9	22.2	▲33.3	▲11.1	▲44.4	▲11.1	▲33.3	▲33.3	▲33.3	→	0.0	▲33.3
小売業	▲40.0	▲37.1	▲55.6	▲11.1	▲22.2	▲48.6	▲51.4	▲54.3	▲48.6	▲48.6	▲45.7	▲17.1	▲42.9	↘	▲25.7	▲54.3
サービス業	▲44.0	▲16.7	▲61.1	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲27.8	16.7	▲22.2	5.6	▲11.1	▲11.1	▲33.3	↘	▲22.2	▲22.2
全産業	▲26.4	▲27.7	▲46.2	▲25.9	▲26.6	▲15.2	▲30.0	▲17.2	▲31.6	▲13.7	▲25.7	▲10.2	▲25.2	↘	▲15.0	▲21.1

経常利益DI

経常利益DIは、製造業・建設業でポイントマイナス幅が拡大しているものの、小売業・サービス業でマイナス幅が縮小しており、全業種平均では4期連続でマイナス幅が縮小している。

来期予想では、卸売業で悪化の予想をしているが、その他業種でも横ばいもしくは好転を予想している。

全国値では、経常利益DI前期差0.2ポイント減(▲26.2→▲26.4)とマイナス幅が拡大している。前期に引き続き、円安による原材料価格等を注視する必要がある。としている。

年	平成22年		平成23年				平成24年				平成25年			前期増減	来期予想	
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			
製造業	▲28.0	▲16.7	▲38.9	▲55.6	▲50.0	▲33.3	▲11.1	▲38.9	▲33.3	▲33.3	▲11.1	▲22.2	▲27.8	↘	▲5.6	▲11.1
建設業	▲40.0	▲55.0	▲45.0	▲45.0	▲40.0	▲30.0	▲20.0	5.0	▲25.0	▲40.0	▲20.0	▲10.0	▲15.0	↘	▲5.0	▲10.0
卸売業	▲67.0	▲44.4	▲51.4	▲37.1	▲45.7	▲11.1	▲33.3	▲11.1	▲55.6	▲44.4	▲66.7	▲33.3	▲33.3	→	0.0	▲44.4
小売業	▲60.0	▲54.3	▲55.6	▲55.6	▲44.4	▲60.0	▲54.3	▲48.6	▲57.1	▲60.0	▲60.0	▲45.7	▲37.1	↗	8.6	▲37.1
サービス業	▲56.0	▲44.4	▲27.8	▲50.0	▲50.0	▲22.2	▲38.9	▲11.1	▲38.9	▲11.1	▲27.8	▲27.8	▲22.2	↗	5.6	▲16.7
全産業	▲50.2	▲43.0	▲43.7	▲48.7	▲46.0	▲31.3	▲31.5	▲20.9	▲42.0	▲37.8	▲37.1	▲27.8	▲27.1	↗	0.7	▲23.9

資金繰りDI

卸売業で11.1ポイントマイナス幅が拡大(▲22.2→▲33.3)しているが、製造業・建設業は横ばい、小売業・サービス業はマイナス幅が縮小している。全業種平均で(▲20.0→▲19.4)0.6ポイント好転している。

来期予想では、製造業・卸売業が好転、建設業・小売業が悪化を予想している。

全国値では、全業種平均0.2ポイントマイナス幅が拡大(▲26.2→▲26.4)している。産業別では製造業でマイナス幅が縮小(前期差1.0ポイント)し、非製造業ではマイナス幅が拡大(前期差1.1ポイント)している。

年	平成22年		平成23年				平成24年				平成25年			前期増減	来期予想	
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			
製造業	▲22.0	▲22.2	▲33.3	▲33.3	▲27.8	▲22.2	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲5.6	▲22.2	▲11.1	▲11.1	→	0.0	▲5.6
建設業	▲30.0	▲20.0	▲30.0	▲45.0	▲20.0	▲15.0	▲15.0	▲10.0	▲5.0	▲25.0	▲25.0	▲10.0	▲10.0	→	0.0	▲15.0
卸売業	▲56.0	▲33.3	▲42.9	▲37.1	▲37.1	0.0	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲33.3	↘	▲11.1	▲22.2
小売業	▲54.0	▲34.3	▲55.6	▲44.4	▲22.2	▲42.9	▲51.4	▲42.9	▲45.7	▲48.6	▲42.9	▲34.3	▲25.7	↗	8.6	▲37.1
サービス業	▲39.0	▲11.1	▲33.3	▲16.7	▲22.2	▲16.7	▲27.8	0.0	▲16.7	5.6	▲22.2	▲22.2	▲16.7	↗	5.6	▲16.7
全産業	▲40.2	▲24.2	▲39.0	▲35.3	▲25.9	▲19.3	▲30.0	▲19.5	▲26.8	▲23.6	▲29.1	▲20.0	▲19.4	↗	0.6	▲19.3

従業員DI

従業員数は、全業種平均で2.8ポイント減(0.0→▲2.8)となっている。業種別にみると、卸売業、10ポイント以上の減少、小売業で2.9ポイント減少、その他は横ばいとなっている。

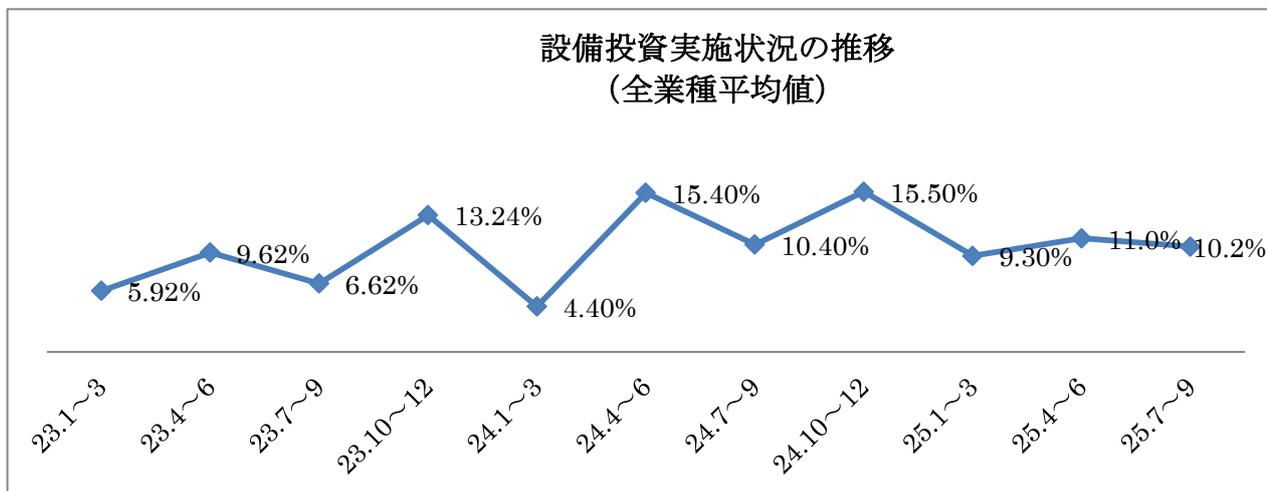
来期予想では、卸売業でさらに減少が予想されているがその他業種では横ばいとなっている。

全国値では、全業種平均0.6ポイント減少(▲3.0→▲3.6)している。

年	平成22年		平成23年				平成24年				平成25年			前期増減	来期予想	
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			
製造業	▲11.0	▲22.2	▲5.6	▲55.6	▲22.2	▲27.8	▲27.8	▲11.1	▲22.2	0.0	▲5.6	▲5.6	0.0	↗	5.6	0.0
建設業	▲25.0	▲15.0	▲10.0	▲45.0	▲5.0	0.0	0.0	10.0	▲5.0	▲10.0	5.0	0.0	0.0	→	0.0	0.0
卸売業	▲11.0	11.1	▲5.7	▲37.1	0.0	0.0	11.1	11.1	▲11.1	▲22.2	▲11.1	0.0	▲11.1	↗	▲11.1	▲22.2
小売業	▲9.0	▲2.9	▲22.2	▲55.6	0.0	▲2.9	▲2.9	2.9	▲5.7	2.9	▲11.4	0.0	▲2.9	↘	▲2.9	▲2.9
サービス業	▲6.0	0.0	▲5.6	▲50.0	▲11.1	▲11.1	0.0	5.6	16.7	11.1	5.6	5.6	0.0	↘	▲5.6	0.0
全産業	▲12.4	▲5.8	▲9.8	▲48.7	▲7.7	▲8.3	▲3.9	3.7	▲5.5	▲3.7	▲3.5	0.0	▲2.8	↘	▲2.8	▲5.0

■設備投資動向

- ・設備投資を実施した企業の割合は、10.2%（前期 11.0%）と0.8ポイント減少した。
- ・来期設備投資を計画している企業の割合は、10.2%と設備投資意欲は横ばいの見込みである。
- ・全国の動向では、全産業で16.0%（前期差0.4ポイント増）とわずかに増加している。



■直面している経営上の問題点

建設業	1位	材料価格上昇	21%	卸売業	1位	販売単価の低下・上昇難	18%
	2位	民間需要の停滞	12%		1位	需要の停滞	18%
2位	請負単価の低下・上昇難	12%	3位		人件費以外の経費増加 小売業進出による競争激化	14%	14%
製造業	1位	原材料価格の上昇	27%	サービス業	1位	需要の停滞	25%
	2位	需要の停滞	17%		2位	利用者ニーズの変化	19%
	3位	製品単価の低下・上昇難	12%		3位	利用料金の低下・上昇難	14%
小売業	1位	購買力の他地域流出	24%				
	2位	大・中型店との競争激化	18%				
	3位	消費者ニーズの変化	10%				